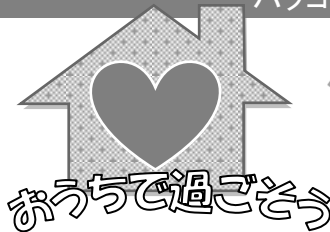


からす通信



新型コロナウイルスの感染症の拡大影響による緊急事態宣言が発令されました。外出も減り、家でパソコンやスマホを使う機会が増えていると思います。こんな時こそフル活用を！

思い出整理でコロナを忘れて

家で過ごす時間が長くなっているけど、テレビはコロナのことばかりで気持ちも沈みがち。そんな方にお勧めなのが、今までの思い出を振り返りながらの写真整理。せっかくならこの期間にしかできないことに時間を費やしてみるのもいいものですよ。

たくさんの思い出の写真を撮影しても、撮った写真をそのままにしてしまう人も多いかと思えます。

まずは、昔の写真はもちろん、一眼やスマホなどで撮影した写真も集めてみましょう。

「こんな写真あったな～」という話で家族と

一緒に、思いのほか盛り上がれます！また、

集まった写真を活用すると、さまざまな楽しみ方ができます。



【時系列に並べる】

まさに「年表」が完成します。知らなかった家族の歴史や、背景から社会の変遷もみられて、お子さんの社会科勉強にも役立ちます。

【場所ごとにまとめる】

旅行先などの傾向が掴めます。意外と山ばかり行っていたり、夏の風景ばかりあったり。偏った傾向が案外浮き彫りになることも。地図も併せて使うと、次の旅先の候補が見つかるかもしれません。

【まとめた写真でアルバム作り】

まとめた写真を見ながら思い出を振り返っていると、忘れていたエピソードなど蘇ってくる記憶がたくさん出てくるでしょう。それらをメモしておき、写真を順番に並べれば思い出アルバムの完成です。

さらに、昔の写真は、後でパソコンに取り込んでしまえば、簡単にアルバム本が作ることが可能です。そのためにも、今こそ、写真整理を始めましょう！家族でのコミュニケーションも活発になりますよ♪



このコーナーでは、最近普及しつつあるスマホのあれこれやヒントをご紹介します！今回の新型コロナウイルスの影響で、春休みの予定していた帰省を中止したご家庭も少なくないかと思えます。しかし、帰省できなくても、「テレビ電話」を利用すれば、離れて暮らす家族やしばらく会えない友だちと会話を楽しむことができます。

電話だと通話料がかかりますが、LINE 電話を利用すれば通話料無料のため、長時間でも楽しむことが可能です。ときどき電波が悪くて途切れてしまうこともありますが、大きな問題はなくテレビ電話している方が多いので、そこまで使いづらさは感じません。さらに、テレビ電話なら、相手の顔を見ながら話しができるので、ちょっとした息抜きにもなりますし、お互いの健康確認もできますね。自宅にいながら友人や知人と会話するツールとして役立つのもおすすめです。

▼「LINE」アプリ ホーム>スタンプから入手可能 価格：無料

これで文字入力もラクラク

キーボードの上に並んでいる F1～F12 までのキー。これはファンクションキーと呼びます。

これらのファンクションキーには、それぞれ特別な機能が割り当てられていて、その中でも F6～F10 を利用すると、カタカナやアルファベットにすぐに変換することができる、普段から使える便利な機能です。

文字を入力したあと、

F6・・・ひらがな

F7・・・全角カタカナ

F8・・・半角カタカナ

F9・・・全角英数字

F10・・・半角英数字

を押すと、にそれぞれ一発で変換されます。

また、間違ったファンクションキーを押してしまってもあわてずに。

カタカナにしたいのに、F10(半角英数字)を押してしまったら、もう1度 F8 を押せば半角カタカナになりますし、やっぱり半角カタカナじゃだめ！って思った時には、もう1度 F7 を押せば全角カタカナになります。

「ひらがな/漢字」「半角英数」「全角英数」「半角カタカナ」「全角カタカナ」と文字種の多い日本語入力は、変換にも手間がかかるものです。ファンクションキーを上手に使ってスピードアップしましょう！

